科目コード	記号	科　　目　　名		
2519	BS25	経営戦略論 : Strategic Management		
教　員　名		松野成悟 : MATSUNO Seigo		
学年	単位・時間	必修・選択	授業形態	単位種別
5B	1・100分	必修	講義・後期	学修単位

授業概要	
	本講義では，企業の対環境活動の中核をなす経営戦略論の基礎的な理論を学習する。今日の企業にとって，環境の変化を予測し社会の需要に応じた経営戦略を策定し実践することは不可欠である。経営戦略論の基本的な関心は，このような戦略の立案と実践のための原理と手法を明らかにすることにある。ここでは，とくに代表的な2つのアプローチであるポジショニング・スクールとRBV（リソース・ベースト・ビュー）を中心に検討する。また，経営戦略に関する最近のトピックスも積極的にとりあげていきたい。

到　達　目　標	評　価　方　法
(1)経営戦略の原理と手法が説明できる。 (2)ポジショニング・スクールとRBVの見解の相違と補完関係が理解できる。 (3)競争優位の持続可能性について理論的な考察ができる。	評価方法および配分は，①定期試験（60%），②レポート（40%）とする。

学習・教育目標	(C)②	JABEE基準1（1）	(d)-(1)

後　　期

授業計画

回	項　　目	内　　容
第1	ガイダンス	本講義の概要を説明する。
第2	経営理念	経営戦略の前提となる経営理念について，ミッション，ビジョン，バリューの観点から説明する。
第3	SWOT分析と3C分析	戦略立案のベーストなる分析手法について，SWOT分析と3C分析を説明する。
第4	ドメイン	ドメイン（事業領域）の定義について説明する。
第5	Five Forces分析	SCPモデルをふまえて，業界の構造分析について説明する。
第6	3つの基本戦略	競争の基本戦略について説明する。
第7	バリューチェーン	価値連鎖の観点から，企業の競争優位の源泉について考察する。
第8	競争地位と戦略的提携	競争地位別の戦略と戦略的提携の類型および効果について説明する。
第9	PPM	プロダクト・ポートフォリオ・マネジメントについて説明する。
第10	多角化	多角化の動機や種類などについて，その成果との関連も含めて説明する。
第11	競争優位の持続可能性	先発優位性と後発優位性について説明する。
第12	プロセス型戦略	プロセス型（創発）戦略の概要を説明し，コア・コンピタンスやナレッジ・マネジメントの意義を検討する。
第13	RBV	ポジショニング・スクールとリソース・ベースト・ビューの相違や補完関係について説明する。
第14	業界標準と競争	ネットワークの外部性をふまえ，オープン戦略とクローズド戦略について説明する。
第15	まとめ	本講義内容のまとめを行う。また，授業評価アンケートを実施し，理解度や目標到達度を確認する。

関連科目	経営管理論，マーケティング論
教　科　書	適宜プリントを配布する。
参　考　書	経営戦略（大滝精一ほか，有斐閣）
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。
副担当教員	
備　　考	